

問題のある投稿について

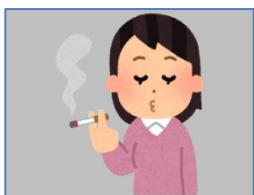
今年度も残りあとわずかとなりました。今回は、この時期にあらためて気をつけておきたい、問題のある投稿についてお伝えしたいと思います。

飲酒・喫煙に関する投稿

年度末には、一年間を共にしたクラスのみみんなで集まる機会もあるかと思います。SNSなどでも、そうした様子を撮影した写真や動画が投稿されているのを見かけます。

しかし、はめをはずしすぎて飲酒や喫煙をしてしまった生徒が、その様子を投稿していることがあります。そもそも、**未成年者が飲酒や喫煙をすることは法律で禁止されています。**

また、SNSの過去の投稿などから個人情報を探られて、問題の投稿と一緒にインターネット上に拡散される可能性もあります。



※実際に飲酒や喫煙をしていなくても、写真や動画に写りこんだお酒の容器やタバコの箱、灰皿などから、そうした行為が疑われることもあります。

合格通知・内定通知の投稿

進路が決まるこの時期には、合格通知や内定通知を写真で撮って、インターネットに投稿しているものを見かけます。

合格通知や内定通知には、氏名や進学先の学校名、内定先の企業名などの個人情報が記載されています。進路が決まった喜びでそうした意識が薄れてしまいがちですが、そうした通知を撮影しインターネットに投稿することは、自分の個人情報を世界中に公開していることとなります。友だちへの報告のつもりで投稿しても、まったく知らない人物が見ていることがあります。悪意を持った人物が投稿を目にした場合、本人や保護者になりすまし、いたずら目的で学校や企業に進学・就職を辞退するといった電話をかけるなど、個人情報を悪用する可能性もあります。



合格通知書

受験番号 ××××
氏名 O田B子

あなたは本校 ○○科に
合格しましたので通知します



学校名をモザイクやスタンプなどで隠しても、校章などから学校名がわかってしまうケースもあります。

不適切な動画の投稿にも注意

最近、バイト先で問題行動をおこなった様子や、線路内に侵入した様子などを撮影した不適切な動画の投稿が全国で相次ぎ、大きな問題となっています。

投稿者は、友人にしか見られないと思ったり、ただの悪ふざけのつもりだったりしたのかもしれませんが、こうした投稿をすると、炎上して個人情報を拡散されるだけでなく、損害賠償を請求される**犯罪行為**としてあつかわれる等の可能性もあります。



「投稿する前に、誰に見られても問題ないものか必ず確認する」「個人情報はインターネットに載せない」といったことをあらためてこころがけましょう。